Microsoft365 多要素認証 設定マニュアル

2026年11月10日

米子工業高等専門学校
情報センター

【注意】MS365の多要素認証が変更されます

- 2027年2月1日以降、Microsoft社は、電話番号を利用した認証（SMS認証・音声認証）を廃止します。

- 多要素認証が、SMS認証または音声認証のみで利用している方は、Microsoft Authenticator等の認証アプリ、または、パスキーへの変更をお願いします。

もくじ

- 多要素認証とマイクロソフトアカウントの概要
- 多要素認証の設定とマイクロソフトへのサインイン
  - 認証アプリ（ブラウザ拡張機能、スマホアプリ）
- 多要素認証の選択

多要素認証の概要

多要素認証（MFA：Multi-Factor Authentication）とは

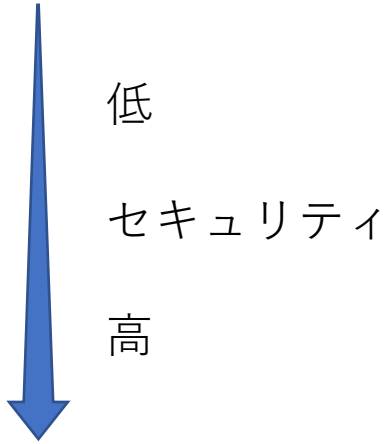
- 認証の3要素である「知識情報」、「所持情報」、「生体情報」のうち、2つ以上を組み合わせて認証することです。
- Microsoft365（M365）のようなクラウドサービス（SaaS）は、世界中のどこからでもアクセスできる便利なサービスですが、世界中のどこからでもハッキングされてしまう危険があります。
- そのため、クラウドサービスを利用する場合、多要素認証を使用しセキュリティを強化する必要があります。







要素	例
知識情報 (Something You Know)	・パスワード ・PINコード ・秘密の質問
所持情報 (Something You Have)	・トークン ・ICカード
生体情報 (Something You Are)	・指紋 ・静脈 ・声紋



多要素認証で使える認証情報

- M365に多要素認証でサインインするための認証情報として、アカウントとパスワードに加えて以下のものが必要です。

- 認証アプリ(スマホアプリ、ブラウザ拡張機能など)
  - 秘密鍵と時間から生成された「コード(数字6桁)」を入力しサインインします。
- パスキー
  - スマートフォンの生体認証（指紋認証、顔認識）などを使用して本人確認します。
  - パスキーは自分だけが使用する端末で作成し、登録してください。
  - 共有端末では、絶対にパスキーを登録しないでください。

セキュリティ上の注意事項

- 共有利用するパソコンの場合は、M365を終了するときは、必ずサインインアウトしてください。
  - サインインしたままだと、次に利用する人に個人データが閲覧される可能性があります。
- M365にサインインしていないのに、認証要求（通知）が届いた場合は、無視するかアプリを閉じて下さい。
  - パスワードが漏洩している可能性があるので、速やかにパスワードの変更を行ってください。

設定方法

- 最初のサインインで多要素認証が求められます。
  - インターネット環境とスマートフォン等があれば、パソコンを選ばず世界中どこからでもM365へサインイン出来ます。
- 次に、スマートフォンの機種変更による認証トラブル回避のため、サインイン方法を複数設定してください。
  - 認証アプリ（ブラウザ拡張機能）
    - 個人所有、職場のパソコンのように特定のパソコンを主に利用する場合に携帯電話なしで簡単に認証できます。
  - 認証アプリ（スマホ）
    - スマホで簡単に認証できます。
  - パスキー

【補足】M365 アカウント・メールアドレスについて

	入学年度	M365アカウント	メールアドレス
学生	R5年度以降	学籍番号@yonago-k.ac.jp	学籍番号@yonago-k.ac.jp
	R3、4年度	学籍番号@yonago.kosen-ac.jp	学籍番号@yonago-k.ac.jp
教職員	–	※アカウント通知書@yonago-k.ac.jp	※アカウント通知書@yonago-k.ac.jp

【補足】Microsoft365 アカウントの種類について

マイクロソフトアカウントは、2種類あります。
米子高専のアカウントは、卒業後は利用できません。

M365アカウント	利用開始	利用範囲	例
職場または学校のアカウント	米子高専入学時配布	学校に関すること	学校に関するすべて（授業、テスト、課題など）
個人のアカウント	PCセットアップ時作成	個人的なこと	Microsoft Storeの利用、個人購入アプリのライセンス管理など

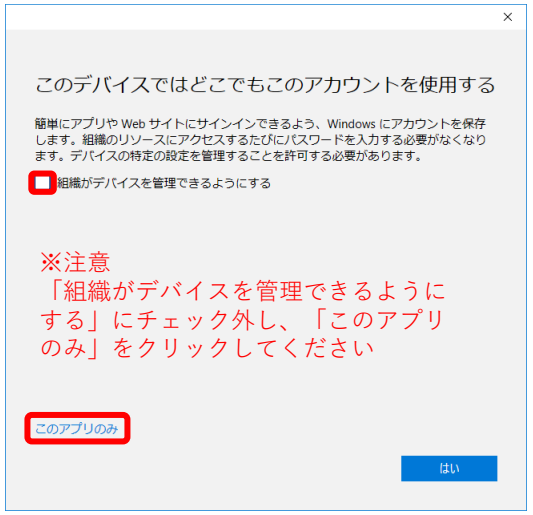
【補足】パスワード変更について（パスワード連携）

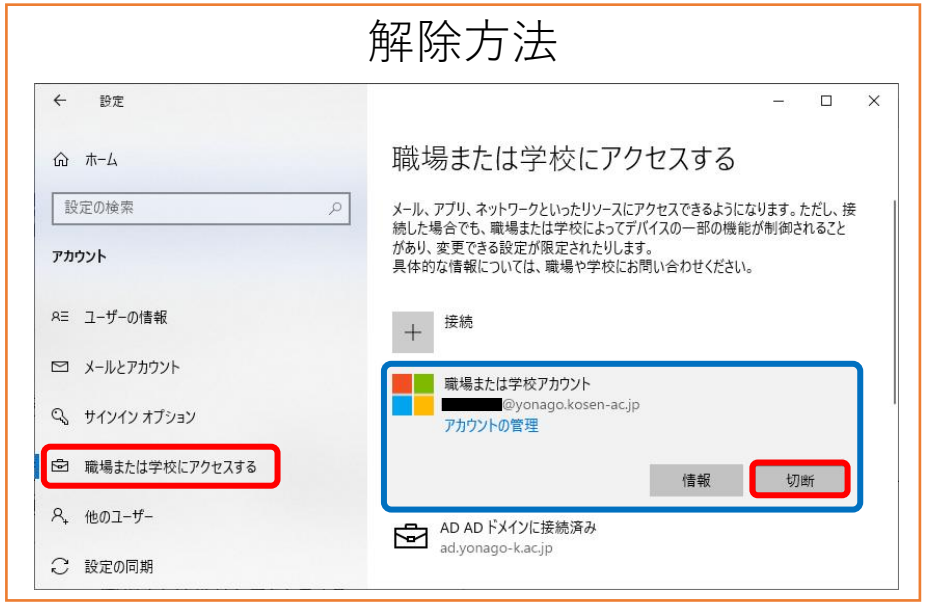
M365からパスワードを変更した場合、同期されませんので、行わないでください。（一方通行）
o 高専統一パスワード　→　M365パスワード　同期される。
x M365パスワード　→　高専統一パスワード　同期されない。

【注意】パスワード入力画面が表示されないとき M365からサインインアウトできないとき

- M365ログイン時（Teams等）に、「このデバイスはどこでもこのアカウントを使用する」で、「組織がデバイスを管理できるようにする」にチェックを入れて「はい」をクリックすると（下図参照）M365（Officeアプリ・ブラウザなど）を全てサインアウトしても、次回サインイン時にパスワード入力画面が表示されません。（サインイン済みの状態）
- 画面が表示された場合、チェックを外し「このアプリのみ」をクリックしてください。
  - 他人が個人データを閲覧できる状態にありますので、共有利用するパソコンの場合、必ず「切断」処理を行ってください。
  - 「スタート」＞「設定」＞「アカウント」＞「職場または学校にアクセスする」から 対象アカウントをクリックし、「切断」する。



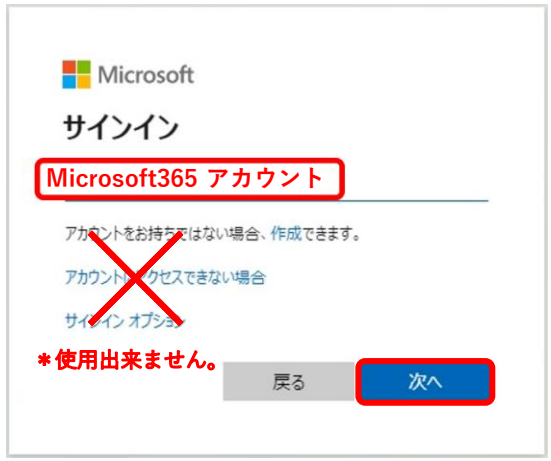


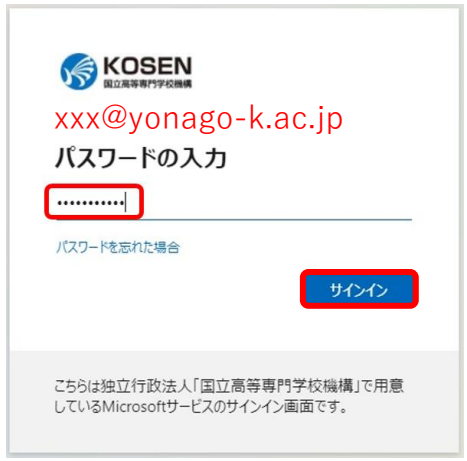


サインインと多要素認証の設定

はじめに必ず設定してください。

多要素認証の設定
M365サイト「https://m365.cloud.microsoft/ja-jp/」をブラウザで開き、
「サインイン」で、「アカウント」を入力し「次へ」をクリック
「パスワード入力」で、「パスワード」を入力し「サインイン」をクリック
一番最初にM365にサインインするとき（M365を初期設定するとき）、「詳細情報が必要」が表示されますので、多要素認証（認証アプリ、パスキー）を設定してください。







※【補足】 アカウントについて
学生入学年度
・令和5年度以降　学籍番号@yonago-k.ac.jp
・令和3・4年度　学籍番号@yonago.kosen-ac.jp
・令和2年度以前　学科＋学籍番号@yonago.kosen-ac.jp
教職員
※アカウント通知書@yonago-k.ac.jp

- 短時間に連続でパスワードを間違うと、しばらくの間サインインできなくなります。
- 「パスワードを忘れた場合」は、使用しないでください。
- パスワードを忘れた場合は、図書館情報センタースタッフルームで初期化を行います。
- 本人確認のため、学生証（ガプリ）が必要です。
- パスワードは、忘れないように注意してください。

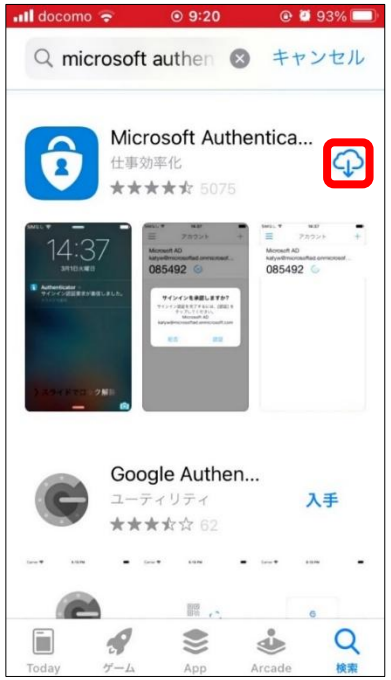
【操作対象】
M365
スマホ

「＋サインイン方法の追加」をクリックし表示されたプルダウンメニューから追加する認証方法を選択し、「追加」クリックしてください。



スマホ認証
(Microsoft Authenticator)

「Microsoft Authenticator」をインストール（入手）します。
iPhoneの場合、App Store 、Androidの場合、Google Playから入手して下さい。
「Authenticator」という類似したアプリがありますので、注意してください。
インストールが完了したら、アプリを起動し画面下の「同意する」タップ。
「お客様のデジタルライフ～」のところで、「スキップ」をタップ。「初めてのアカウントを～」の画面まで進んでください。



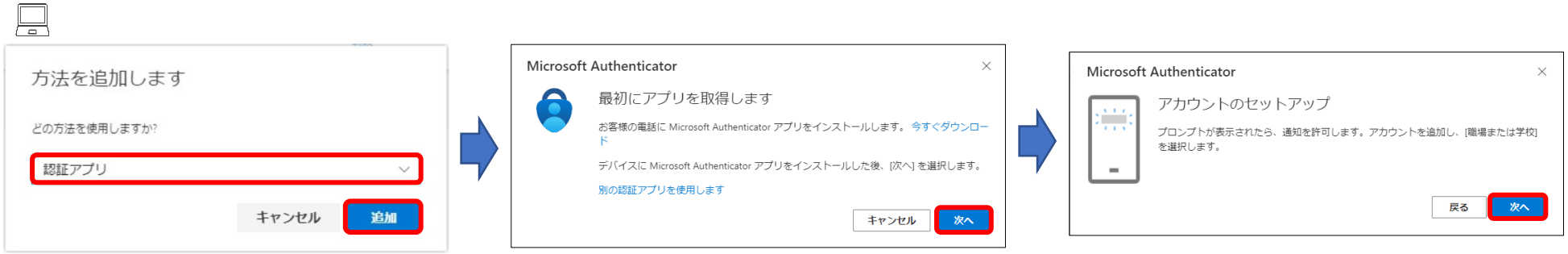
画像はiphone







PCで「方法を追加します」のところで、「認証アプリ」を選択し「追加」
「最初にアプリを取得します」で、「次へ」　＞　「アカウントのセットアップ」で、「次へ」



「QRコードをスキャンします」のところで、QRコードが表示されたら、スマホで「Authenticator」 アプリを起動し、「アカウントを追加」または、「＋」をタップします。
「アカウントを追加」が表示されたら、「職場または学校アカウント」をタップします。



画像はiphone

「職場または学校アカウントを追加」がポップアップしたら、「QRコードをスキャン」をタップします。
「Authenticatorがカメラのアクセスをアクセスを求めています」と表示されたら、「許可」してください
パソコンに表示されているQRコードをスキャンすると、M365アカウントが登録されます
「Microsoft Authenticator」の登録は終了です

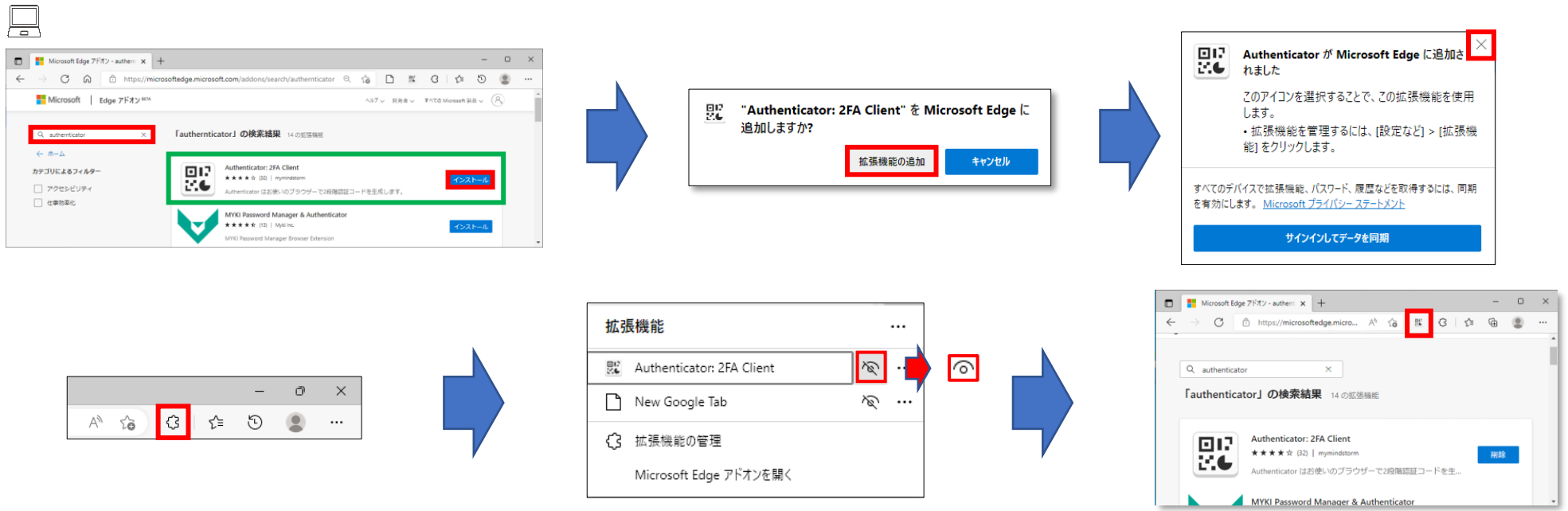


画像はiphone

認証アプリ
ブラウザ拡張機能

事前準備として、 Edge、Chrome、Firefox等にブラウザ拡張機能の「Authenticator」を追加してください。
拡張機能の検索で「Authenticator」を検索すると見つかります。
※Edge、Chromeの場合
https://chromewebstore.google.com/detail/authenticator/bhghoamapcdpbohphigoooaddinpkbai
秘密鍵を生成した場合、他のPCにブラウザにAuthenticatorをインストールすれば、同様に認証アプリとして利用できるようになります。

「Authenticator・・・追加しますか？」で「拡張機能の追加」
「Authenticator・・・追加されました」で「x」閉じる
ブラウザ右上、アイコンをクリックし、「Authenticator」右の「非表示」をクリックすると「表示」へ変わりツールバー右上へ固定表示されます。



ブラウザ拡張機能（Authenticator）への秘密鍵の登録
「方法を追加します」で、「認証アプリ」を選択し「追加」します。
「最初にアプリを取得します」で、「別の認証アプリを使用します」をクリックしてください。



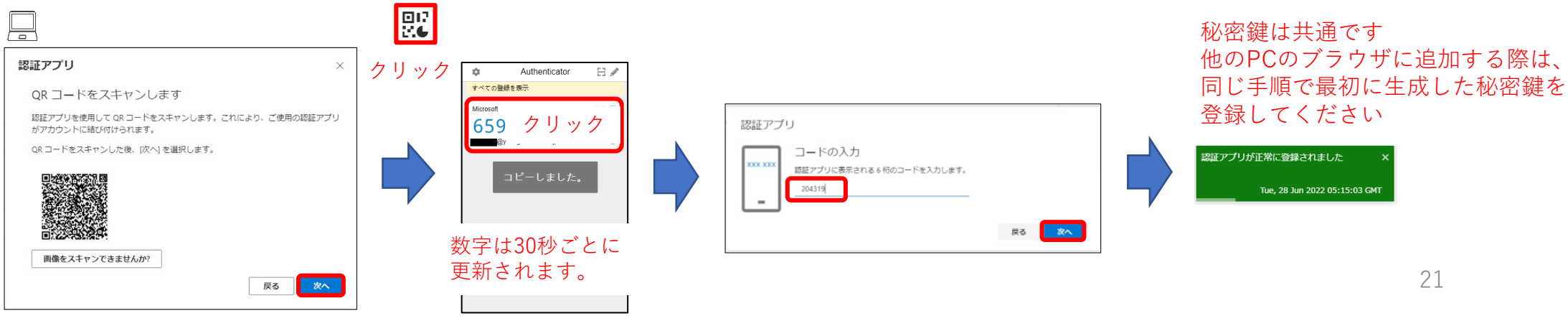
QRコードが表示されます。
「画像をスキャンできませんか？」をクリックしてください。ユーザ名と秘密鍵が表示されますので、メモしてください。



ブラウザ右上のAuthenticator拡張機能アイコンをクリックし、「＋」　＞　「手動入力」
「発行者」：ユーザ名（メールアドレス）
「シークレット」：先ほどコピーした「秘密鍵」
最後に「OK」をクリックしてください。



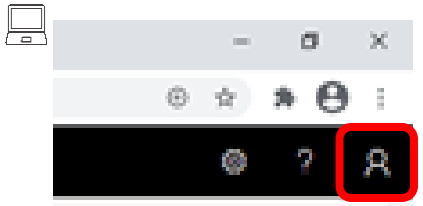
「認証アプリ」の「次へ」をクリックすると、「コードの入力」画面が表示されます
Authenticatorに表示されている数字をクリックするとコピーされます
PCのコード入力へ数字を入力すると、登録が完了します
ブラウザ拡張機能（Authenticator）の登録は以上で終了です

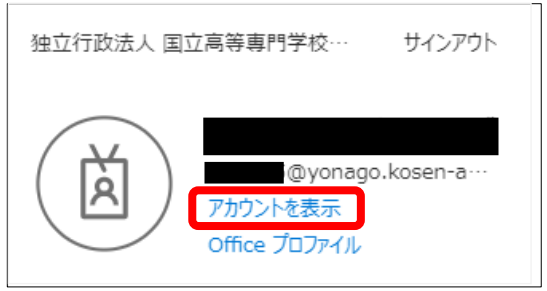


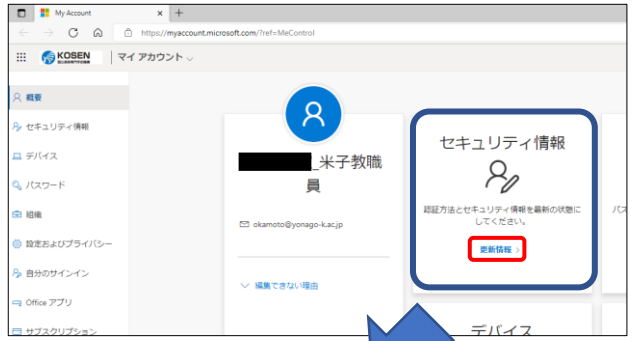
多要素認証の追加

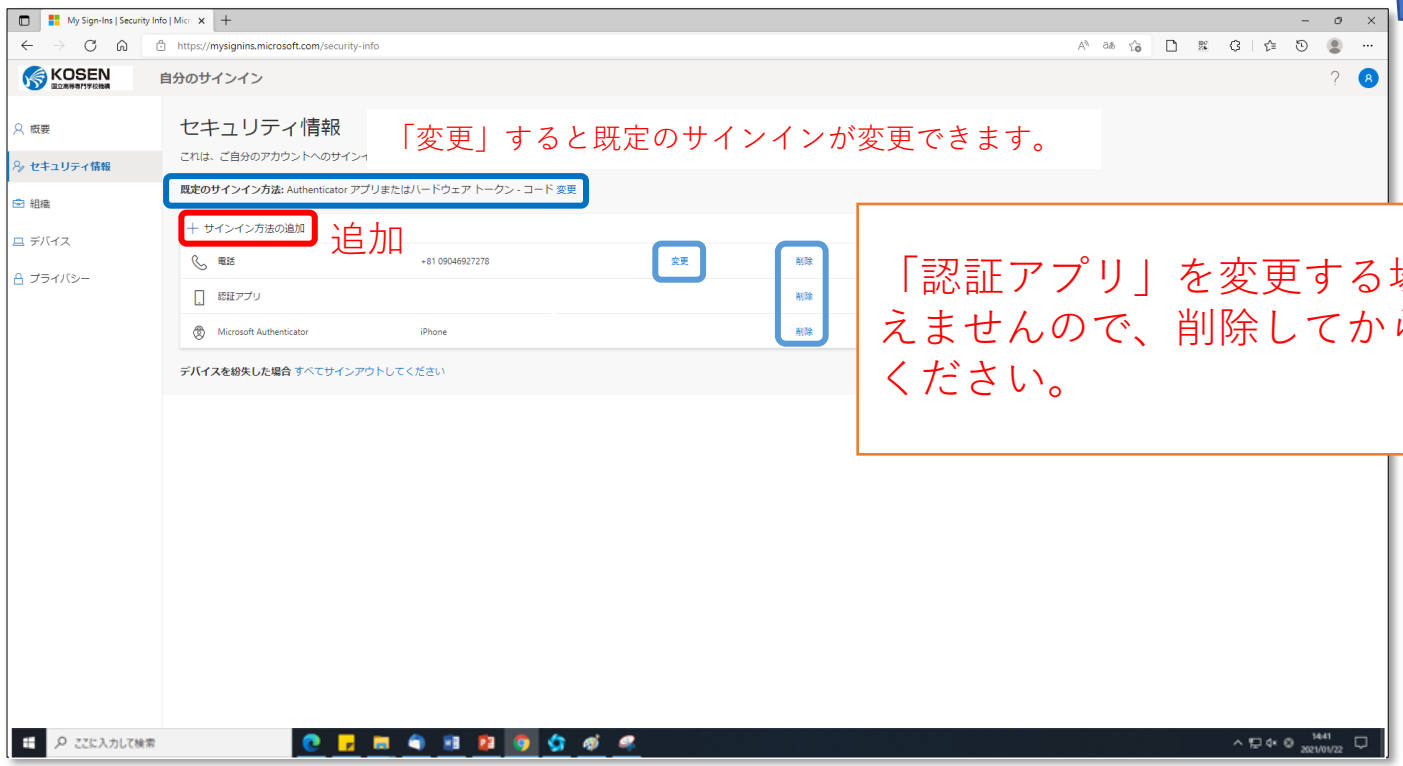
認証アプリ（スマホ）、認証アプリ（ブラウザ拡張機能）

M365にサインインしてください。
ホーム画面左上をクリックし、窓が開いたら「アカウント表示」をクリックしてください。
マイアカウントが表示されたら、
「セキュリティ情報」　＞　「更新情報」　＞「＋サインイン方法の追加」をクリック









「認証アプリ」を変更する場合、変更は行えませんので、削除してから追加し直してください。

多要素認証の選択

複数の多要素認証を設定している場合、多要素認証の方法を選択することができます。



